

6月議会が閉会（7月4日）

# 国保の都道府県化・教員の長時間労働の解消など 日本共産党提案の意見書に自・民・公が反対

7月4日に閉会した6月定例会では、市長提案の12議案と追加の人事案件4件、議員派遣の計17案件のうち、天守閣関連議案など5件に反対しました。

## 意見書可決は7件。共産の3件は否決

意見書案は各会派から12件が提案され、政審委員長会などで疑問点などを出しあいながら意見調整を行い、議会運営委員会理事会で7件の意見書を議決することになりました。日本共産党提案の3件の意見書案は、県や市が検討しているなどの理由でいずれも否決されました。

### 6月議会の主な議案と態度（全部可決）

議案名	共	その他
天守閣木造復元に関連した4議案（一般会計補正予算・名古屋城天守閣特別会計補正予算・基金特別会計補正予算・名古屋城天守閣積立基金条例の制定）	●	○
市長等の給与の特例に関する条例制定（市長の給料を年800万円に。副市長と常勤監査委員の給料等は10%削減）	○	○
名古屋市公会堂条例の一部改正（改修で新たに設置された部屋の料金設定。㎡単価は従来通り）	○	○
地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例改正（錦二丁目7番地区。炭素モデル地区といいながら建ぺい率を600%から900%に緩和して総CO2を増やす超高層マンションを誘導）	●	○
財産の取得（なごやサイエンスパークBゾーン用地を土地開発公社が29億円で取得したものを45億円で買い戻し。現在の時価は12億円）	○	○
契約変更（JR東海に委託した山崎川橋りょう下部工の改築工事の契約金額を23億円から29億円に、完成時期をさらに2020年2月31日までに変更2度目の再変更）	○	○
指定管理者の指定（有松駅自転車駐車場の指定管理者をMHAグループに指定）	○	○
固定資産評価審査委員（5人）の選任・人権擁護委員（15人）の推薦・人事委員会の委員（1人）の選任・農業委員会の委員（16人）の選任	○	○
議員派遣（ランス市訪問公式代表団）幹事長が参加。議長と各会派団長が参加。7月15日～7月24日。減税は不参加。共は幹事長が参加。ヘルシンキ市、ストックホルム市、ランス市、パリ市。	○	○

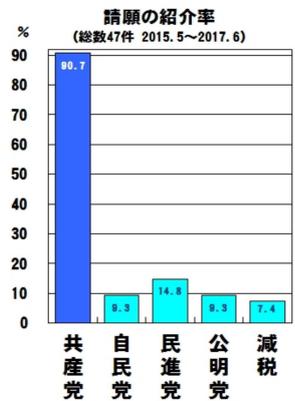
○=賛成 ●=反対  
共：日本共産党  
その他：自民党  
民進党  
公明党  
減税日本ナゴヤ



自・民・公3党が共同提案した「第20回アジア競技大会の推進に関する決議(案)」は、スポーツ振興と関係なく、産業振興や観光・交流促進としての位置づけだけの文案に修正を求めたものです。

## 請願7件を受理

6月議会に提出された請願は7件、陳情は4件でした。日本共産党は7件すべての請願に紹介議員となりました。請願・陳情の審査は、5月臨時会で受理された4件の陳情も含め、6月議会が閉会してから、9月議会が始まるまでの間に閉会中の委員会審査として行われます。



### 意見書案に対する各会派の態度 2017年7月3日議運理事会

件名	提案	各会派の態度					結果
		共	自	民	公	減	
第20回アジア競技大会の推進に関する決議(案)	自民公	◇	◇	◇	◇	○	◎
空き家等対策の推進に関する意見書(案)	自	○	○	○	◇	○	◎
ワーク・ライフ・バランスの推進に関する意見書(案)	自	◇	○	○	○	○	◎
通学路の安全確保を求める意見書(案)	民	◇	○	○	○	◇	◎
都市の地下空間の利活用に関する総合管理体制の整備を求める意見書(案)	民	○	○	○	○	○	◎
ギャンブル等依存症対策の抜本的強化に関する意見書(案)	公	○	○	○	○	○	◎
雪崩による遭難者の救助対策の推進に関する意見書(案)	公	○	○	○	○	○	◎
通学路の安全強化のための予算拡充を求める意見書(案)	減	民進案と一本化					-
国内販売される全てのペットボトルのラベルを容易に分離可能なものにするを求める意見書(案)	減	●	●	●	●	○	×
国民健康保険の都道府県単位化に関する意見書(案)	共	○	●	●	●	○	×
教員の長時間労働の解消を求める意見書(案)	共	○	●	●	●	○	×
障害児者とその家族の地域生活を支える環境整備を求める意見書(案)	共	○	●	●	●	○	×

・結果の◎は可決された意見書。×は一致しなかった意見書。意見書名を修正した場合は修正後の件名を掲載。議運理事会での態度。○=賛成 ●=反対 ◇=修正 (会派名 共：日本共産党 自：自民党 民：民進党 公：公明党 減：減税日本ナゴヤ)